

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	京都市における下水道事業の推進（その3）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	京都市												
計画の目標	下水道事業を推進し、安全・安心で快適な市民生活を安定的に支えとともに、良好な水環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	12,440	A	12,440	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	今後5年間（計画期間中）に機能低下が見込まれる37の施設を改築更新する。 処理施設の改築更新数 水環境保全センターにおいて、今後5年間（計画期間中）に機能低下が見込まれる37の施設のうち、改築更新を実施した施設数	0施設 平成30	施設	37施設 令和4

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
個別施設計画：○流域水循環計画：○京都市水共生プラン（流域水循環計画）に基づき実施される要素事業：A-1, A-2, A-3														

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H30	H31	R02	R03	R04					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	京都市	直接	京都市	終末処理場	改築	下水道ストックマネジメント支援制度(鳥羽水環境保全センター)	汚泥搬送設備等	京都市	■	■	■	■	■	6,440		策定済		
	A07-002	下水道	一般	京都市	直接	京都市	終末処理場	改築	下水道ストックマネジメント支援制度(伏見水環境保全センター)	合流式反応タンク設備等	京都市	■	■	■	■	■	3,340		策定済		
	A07-003	下水道	一般	京都市	直接	京都市	終末処理場	新設	通常下水道事業(水環境保全センター)	送泥除砂設備(伏見水環境保全センター)等	京都市			■	■	■	2,660		—		
											小計						12,440				
											合計						12,440				

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

・本計画の事業については、本市の公共下水道事業経営評価において、実施状況を評価

事後評価の実施時期

・通年

公表の方法

・京都市上下水道局ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・水環境保全センターにおける処理施設の改築更新により、市内河川や下流水域の水質の向上に寄与している。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

現在、京都市上下水道局中期経営プラン（2023 - 2027）に沿った令和5年度～令和9年度の整備計画を策定し、下水道事業を推進している。

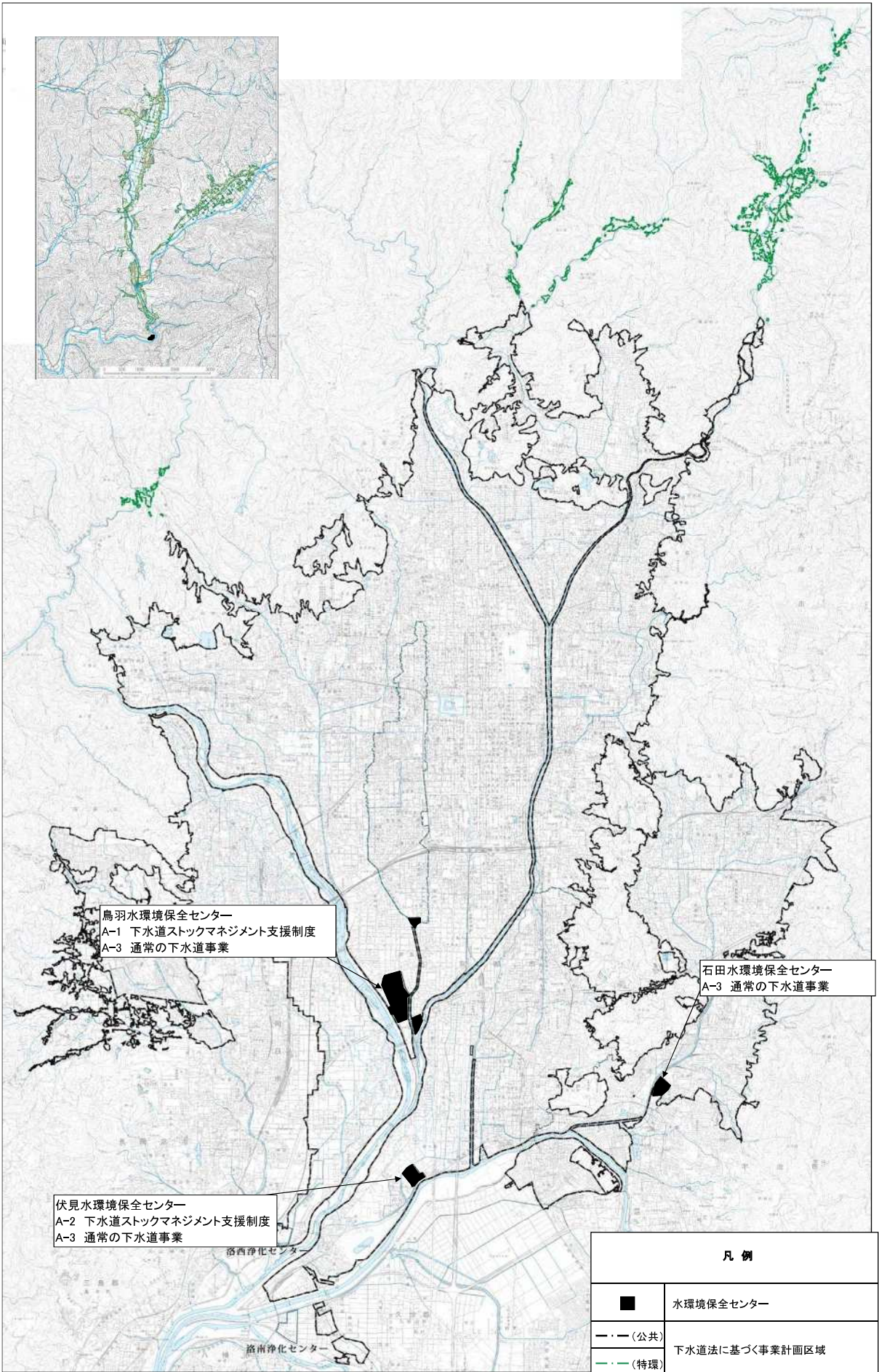
案件番号：

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	37施設
	最終実績値	37施設

(参考図面)

計画の期間 平成30年度～令和4年度(5年間)
計画の名称 京都市における下水道事業の推進(その3)

交付対象 京都市



鳥羽水環境保全センター
A-1 下水道ストックマネジメント支援制度
A-3 通常の下水道事業

伏見水環境保全センター
A-2 下水道ストックマネジメント支援制度
A-3 通常の下水道事業

石田水環境保全センター
A-3 通常の下水道事業

凡例	
■	水環境保全センター
--- (公共)	下水道法に基づく事業計画区域
- - - (特環)	